

# 石脇川・高草川流域総合的治水対策アクションプラン

## ～ これまでの対策による整備効果 ～

### 当初アクションプランの目標と取り組み

時間雨量50mm相当の降雨に対して、浸水被害が頻発している3地区で床上・床下浸水を概ね解消することを目標とし、関係部局が連携してさまざまな対策を実施しました。また、水害対策のみでなく環境対策にも取り組みました。

第1期5ヵ年(H19～H23)の対策内容とその整備効果を整理しています。

### 3地区でのハード対策

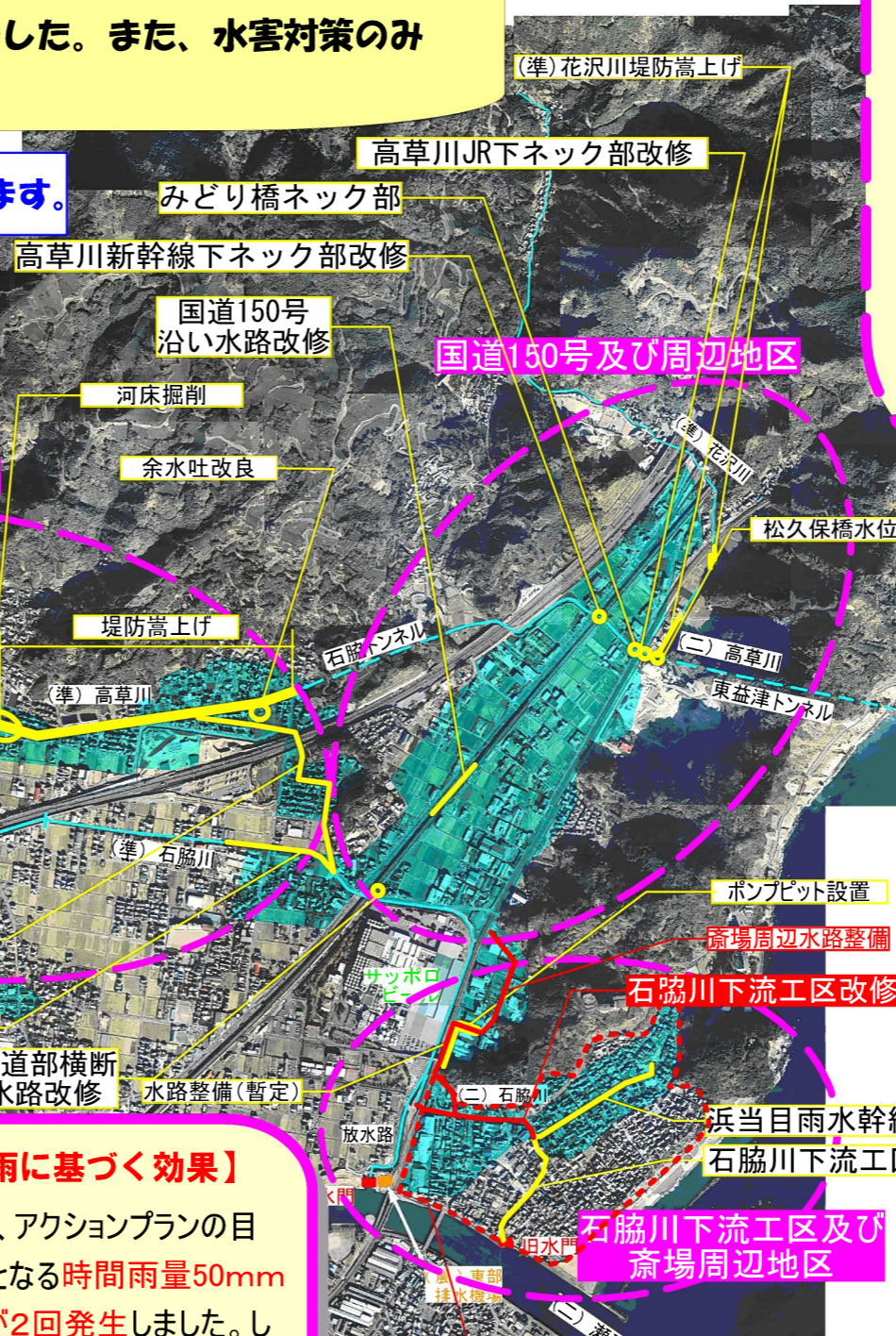
#### 石脇トンネル上流地区

アクションプランに掲げる全てのハード整備が完了し、50mm相当降雨に対して、床上・床下浸水は概ね解消されました。



北部排水路整備

#### 石脇トンネル上流地区



- 河川
- 整備済みの箇所(第1期5ヵ年)
- 事業実施中または今後整備を予定している箇所
- H.16.6.30豪雨の浸水エリア

#### 【実際の雨に基づく効果】

平成22年に、アクションプランの目標降雨相当となる時間雨量50mm相当の降雨が2回発生しました。しかし、流域における大きな浸水被害報告は無く、一定の効果が発揮されているものと考えられます。

5ヵ年経過後による効果はシミュレーションにより確認しております。  
■当初アクションプランの詳細はHPでもご覧いただけます。  
<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shimada/oshirase/070601/action.html>

#### 国道150号及び周辺地区

- ・第1期5ヵ年の対策により、50mm相当降雨に対して、床上・床下浸水は概ね解消されました。
  - ・平成16年6月30日豪雨に対しての国道150号通行不可時間※1は、概ね7時間半から4時間半に3時間程度短縮されました。
  - ・また、冠水発生の目安は、時間雨量45mm程度から時間雨量55mm程度に向上しました。※2
- ※1 通行不可時間とは、路面より20cm以上の冠水が発生している状況の時間です。なお実際の通行止め時間は、通行不可時間に道路清掃などを行う時間が加わります。  
※2 雨の降り方によって結果が異なる可能性があります。



高草川JR下ネック部改修

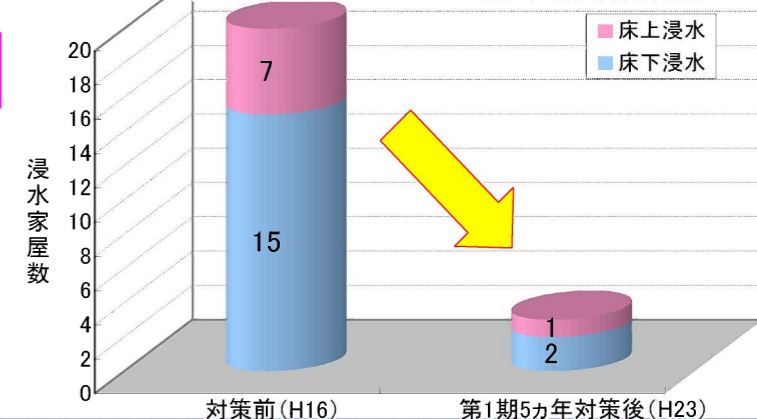
#### 石脇川下流工区及び斎場周辺地区

浜当目雨水幹線とそれより下流の石脇川の周辺地区については、全てのハード整備が完了し、50mm相当降雨に対して床上・床下浸水は概ね解消されました。



石脇川下流工区改修

時間雨量50mm相当降雨(H15.7降雨)における対策効果



皆様のお声をぜひお聞かせ下さい。お待ちしております。

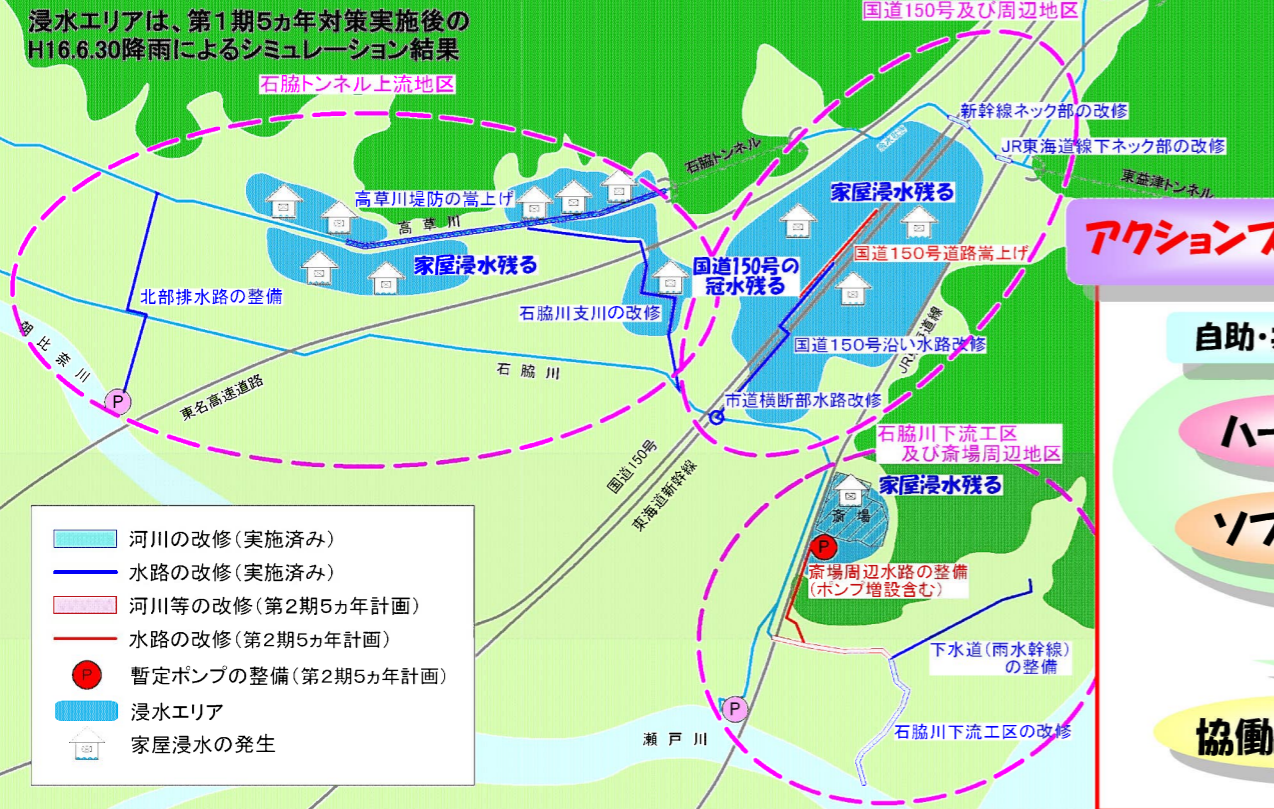
- ・静岡県島田土木事務所 企画検査課 TEL:0547-37-5272
- ・ " " 工事第2課 TEL:0547-37-1086
- ・焼津市 河川課 TEL:054-626-1118
- ・藤枝市 河川課 TEL:054-643-3111(代表)



# 石脇川・高草川流域総合的治水対策アクションプラン

～流域の課題と今後の対策～

第1期5か年の対策だけでは、平成16年6月30日降雨（時間雨量65mm相当）が降った場合に家屋浸水が解消されません!!



## アクションプランの対策方針

自助・共助・公助

ハード対策

ソフト対策

協働による減災

全国的には平成16年6月30日降雨を超えるような大雨が降っているため、住民の皆さんと協働し、さらなる減災に努める必要があります!!

## 流域全体で実施するソフト対策は…

### 水害版図上訓練(R-DIG)の実施

「地域防災力」の向上を目的に、地域住民の方に水害時や事前の対応を学んでいただく訓練を実施しています。また、その成果として『手作りハザードマップ』を作成しています。

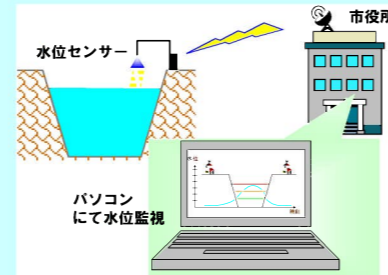
River(河川), Disaster(災害), Imagination(想像力), Game(ゲーム)の略



手作りハザードマップ作成例

### 焼津市水位監視システムの構築

河川水位を常時観測しています。今後は水位情報等の見える化を推進していきます。これにより、住民のみなさんの自主的な避難に役立てていただくことを考えています。



### 雨量・水位データの公表(県)

静岡県のHPで、県下の雨量・水位データの公表をしています。(SIPOS-RADAR)

■SIPOS RADAR(サイボスレーダー)は以下をご覧ください。

URL: <http://sipos.shizuoka2.jp/sipos/index.html>

※付近の雨量は中港、河川水位は入江橋(瀬戸川)でご確認ください。

## 地区毎で実施する今後の対策は…

### 新アクションプランの目標

平成16年6月30日降雨(時間雨量65mm相当)に対して以下を目標とします。

- 流域全体で床上浸水を概ね解消する
- 国道150号の通行不可を回避する

## 第2期5か年(H24~H28)の対策概要

### ～石脇川下流工区及び斎場周辺地区～

(主な対策と実施スケジュール)

- ・斎場周辺水路の整備(ポンプ増設含む)を実施します。
- ・石脇川下流工区の改修を行います。

施策メニュー	第2期5か年計画				
	H24	H25	H26	H27	H28
ハード対策	→				
水位低下対策	→				
対環境対策	→				

床上浸水被害解消

### ～国道150号及び周辺地区～

(主な対策と実施スケジュール)

- ・H16年6月30日豪雨に対して、国道150号の冠水による通行不可が回避できる高さまで道路を嵩上げします。
  - ・高草川遊水地を整備し、高草川の破堤の危険性を軽減します。
- ※高草川遊水地の設置位置については検討中です。

施策メニュー	第2期5か年計画				
	H24	H25	H26	H27	H28
ハード対策	→				
○国道150号の嵩上げ					→
○高草川遊水地の整備	→				

150号通行不可の回避

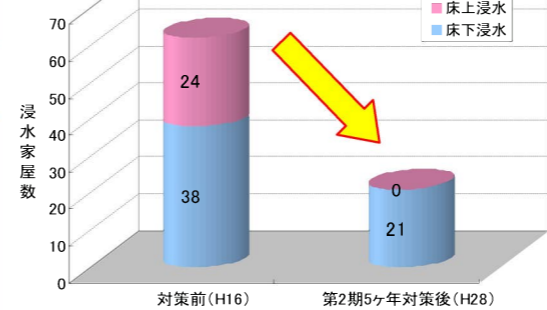
### ～石脇川トンネル上流地区～

(主な対策と実施スケジュール)

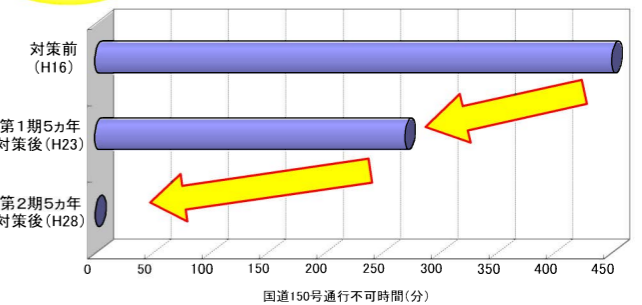
- ・第1期5か年で実施したハード対策で当初の目標は達成しており、引き続き地域防災力の維持・向上に努めるため、ソフト対策を重点的に実施します。
- ・新たに有効な対策についても検討します。

施策メニュー	第2期5か年計画				
	H24	H25	H26	H27	H28
ソフト対策	→				
○雨量・水位監視システムの構築及び情報共有	→				
○水害版図上訓練の実施及び手作りハザードマップの作成・配布	→				

### 効果1 時間雨量65mm相当降雨(H16.6降雨)における対策効果



### 効果2 国道150号の通行不可時間短縮効果



※「石脇川下流工区及び斎場周辺地区」「国道150号及び周辺地区」の2地区での対策効果